

TACHIKAWA TACHIHI CUP

体操 JAPAN OPEN 2024

第 57 回 全日本シニア体操競技選手権大会要項

第 57 回 全日本マスターズ体操競技選手権大会要項

第 2 回 男子体操スーパースペシャリスト選手権大会

主 催	一般社団法人 全日本体操競技連盟
共 催 〈 以下予定 〉	公益財団法人 日本体操協会
後 援	スポーツ庁、(独)日本スポーツ振興センター、(公財)日本オリンピック委員会 東京都体操協会、立川市、立川市教育委員会、立川市体育協会、立川商工会議所 多摩都市モノレール株式会社、立川観光コンベンション協会、(公財)立川青年会議所、 立川市自治会連合会、立川市商店街振興組合連合会、立川消防署
特別協賛	株式会社 立飛ホールディングス
協 賛	NPO 法人オホーツクススポーツクラブ、Man to Man 株式会社、株式会社 Try net、 セノー株式会社、ミズノ株式会社、パナソニックホームズ株式会社、相好株式会社、 株式会社アドレ、ソフトバンク株式会社、因幡電機産業株式会社、 ハッピーライフ株式会社、大和ハウス工業株式会社、学校法人福原学園、福井県体操協会、 株式会社ニチベイ、株式会社データコントロール、NPO 法人総合体操クラブ、 コマニー株式会社、九鬼産業株式会社、オタフクソース株式会社、株式会社 Mizkan、 株式会社オールアバウト、MCM のめぐみ株式会社、塚原体操センター 他
期 日	2024年 9月 12日 (木) セッティング 13日 (金) 男女シニア公式練習 14日 (土) 男女シニア公式練習 15日 (日) 男女シニア選手権 16日 (祝月) 男子スーパースペシャリスト選手権・レセプション 17日 (火) ~ 19日 (木) キッズ体操教室、一般体操教室 20日 (金) 男女マスターズ公式練習 21日 (土) 男女マスターズ選手権 22日 (日) 男子マスターズ選手権 23日 (祝月) 男子マスターズ選手権
会 場	アリーナ立川立飛 〒190-0015 東京都立川市泉町 500-4 電話 042-512-8177

＜ 体操競技 男女シニア ＞

- 参加資格
- ① 日本体操協会登録規程に準じる者〔全日本体操競技連盟に加盟を希望する者。但し、選手に関しては全日本学生体操連盟、(一社)全日本ジュニア体操クラブ連盟、(公社)日本新体操連盟に所属しない男子18歳以上、女子16歳以上の者に限る。(注1) 前述の年齢は大会出場の当該年12月31日までに達することとする。〕ならびに役員で全日本体操競技連盟に加盟を希望する者。
 - ② 全日本シニア体操競技選手権大会に参加するには、所属する都道府県協会に登録(web登録)のうえ、全日本体操競技連盟へ登録および参加申込(web登録およびweb参加申込)をしてください。日本体操協会ホームページから都道府県協会へJGA・web登録の手続きを行ったうえで、全日本体操競技連盟への登録および大会参加申込の手続きをしてください。詳細につきましては日本体操協会ホームページ(JGA・web登録 <https://jga-web.jp> ※1) および全日本体操競技連盟ホームページ (<https://jgf.or.jp> ※2) を参照ください。なお、都道府県体操協会への登録料と当連盟への登録参加料は別のもので、都道府県体操協会へ登録料をお支払いいただいたうえで、当連盟へも登録参加料をお支払いください。
 - ③ 男女シニアチーム参加は1チームとし、補欠は2名までとする。
但し、補欠は同一所属のクラブ員であること。また、補欠登録をしていないチームの選手変更は認めない。

※1 日本体操協会ホームページ



※2 全日本体操競技連盟



会費等 「連盟登録の概要～選手・指導者編～」を参照のうえ払込を行ってください。会費は申込後および振込後は返金しません。

団体会費	男女	40,000円	チームで出場の場合には、チームとしての左記の会費支払いが必要
個人会費	選手	12,000円	都道府県協会への登録申し込み後、出場者全員が参加申込みを行い、会費として12,000円を支払う
団体補欠会費	団体補欠選手	2,000円	団体補欠のみの場合は会費2,000円のみ支払、ただし個人枠で出場する場合は、会費12,000円支払いが必要
指導者会費	指導者	3,500円	試合期間中、監督、コーチ、トレーナーなど競技場フロアへ選手と同行する者は会費の支払いが必要(注1)

(注1) 当連盟にWeb登録している指導者(監督、コーチ、トレーナー等)にのみ競技場フロアに入場できるADカードを発行しますので、試合中選手に同行される指導者は必ずWeb登録を行ってください。

競技種目 男子……ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒
女子……跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆか

チーム編成 男子……1チーム 最大6名 最小限4名
女子……男子と同じ

競技方法 適用ルール 男子……本年度全日本選手権大会適用ルールに準ずる
女子……本年度全日本選手権大会適用ルールに準ずる
チームに帯同するコーチは、男子2名も可とする。

競 技

「団体総合選手権」

- a) シニア男・女は、最大6名の選手のうち最大5名が自由演技を行い、ベスト4の得点によって順位を決定する。(6-5-4制)
全日本個人総合1次予選として6名全ての選手が演技を実施することができる。
オーダー提出時に種目ごと団体総合対象選手5人を申告する。
オーダー用紙の提出期限は監督会議までとする。
ただし団体総合対象選手がケガをした場合、種目開始のときに同選手を変更することができる。

「個人総合選手権」

- a) シニア男・女は、演技の得点合計により順位を決定する。

「種目別選手権」

- 男女とも各種目の得点により、順位を決定する。(1種目の出場可)
男女とも跳馬は、1本の跳躍で順位を決定する。

※ 跳馬のスーパースペシャリスト選手権大会への出場希望者は、2本の跳躍を実施する。
但し、シニア選手権の成績は1本目の得点を採用する。

伴 奏 曲

CDを準備し携行してください、1枚につき1曲のみとしてください。
炭酸マグネシウムの粉末など汚れのない状態で音楽係にお渡しください。

全日本出場枠

【 男 子 】

第78回全日本体操団体選手権男子出場枠

No.	基準	チーム数
①	全日本シニア選手権と全日本学生選手権1部・2部(団体選手権)の得点を並べる ※大会結果とは別に6-6-4で通過順位を決定する	11
②	インターハイ上位1チーム	1
③	全日本ジュニア選手権(1部)上位1チーム	1
④	ジュニアナショナル選手を対象とする選抜チーム1チーム	1
合計		14チーム

第79回全日本体操個人総合選手権トライアウト男子出場枠

No.	基準	通過者数
①	全日本シニア選手権と全日本学生選手権1部・2部（団体選手権）の得点を並べる ※全日本個人総合選手権通過者を除く	20名
②	男子ジュニア強化部推薦 ※インターハイ上位4名、全日本ジュニア上位2名	6名
③	映像選考 ※申請方法については別途通達	10名
④	ユニバーシティゲームス ※全日本学生選手権12枠	12名
合計		48名

第79回全日本体操個人総合選手権男子出場枠

No.	基準	通過者数
①	全日本シニア選手権1部	15名
②	全日本学生選手権1部・2部	15名
③	①②で選出した選手を除いて、全日本シニア選手権1部と全日本学生選手権1部・2部の得点を並べる	18名
④	男子ジュニア強化部推薦 ※A枠（3年生含む）：インターハイ 上位2名、全日本Jr、上位2名 ※B枠（2年生以下）：インターハイ 上位1名、全日本Jr、上位1名 高校選抜 上位2名	8名
⑤	協会推薦	6名
⑥	トライアウト	10名
合計		72名

【女子】

第78回全日本体操団体選手権

■参加チーム数 16チーム

1. 下記3大会における得点を順に並べ上位15チーム（チーム得点を6-6-4で再計算し選出する）

- (1) 全日本ジュニア選手権（1部）
- (2) 全日本学生選手権団体（1部・2部）
- (3) 全日本シニア選手権

2. ジュニアナショナル強化選手を対象とする選抜チーム

※ ジュニアナショナルトライアウト（9/21開催予定）終了時点で、ジュニア選抜チームが編成できない場合は、上記の16位のチームに 出場権を与える。

第79回全日本個人総合出場資格（合計72名）

- ①各連盟大会（全日本ジュニア・インカレ・全日本シニア）の得点並べて54名
- ②協会推薦6名
- ③全日本個人総合トライアウト12名

第79回全日本個人総合トライアウトの出場資格

- ①映像審査30名
 - ②ワールドユニバーシティゲームス枠12名
 - ③種目別枠最大6名（シニア選手対象）
- ※2班編成にて実施予定

帯同審判員 男・女シニア大会にチーム参加する場合は、帯同審判員（1種）を必ず1名同行する。
チームで帯同できない場合には、委託料として50,000円を負担する。

加盟及び参加申込 全日本シニア体操競技選手権大会に参加するには、所属する都道府県協会に登録（web登録）のうえ、全日本体操競技連盟へ登録および参加申込（web登録およびweb参加申込）を行ってください。
日本体操協会ホームページ（JGA・web登録）および全日本体操競技連盟ホームページを参照ください。
・「新技申請」（シニアのみ）は、審判会議までに提出のこと。
・諸連絡を全日本体操競技連盟ホームページに掲載しますのでこまめな確認をお願いします。
・外国籍の方は、パスポートの写しを事務局あて送付してください。

表彰

「団体総合選手権」

- a) シニア男女……………優勝チームに優勝杯・立飛カップ、並びに賞金（報奨金）5万円、2位チームに3万円、3位チームに2万円を授与する。
1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する。

「個人総合選手権」

- a) シニア男子……………優勝者に内閣総理大臣賞・立飛カップ、並びに賞金（報奨金）5万円、2位選手に3万円、3位選手に2万円を授与する。
1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する。
- b) シニア女子……………優勝者に文部科学大臣賞・立飛カップ、並びに賞金（報奨金）5万円、2位選手に3万円、3位選手に2万円を授与する。
1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する。

「種目別選手権」

- a) シニア男子……………1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する。

表彰式不在者には、所属連絡責任者へ賞状・メダルを着払い宅配便で送付する。
また表彰式不在者には、副賞は授与しません。

- 班編成 男女個人
- ① 2024 年全日本個人総合選手権大会・NHK 杯上位者 ②2023 年世界選手権代表、③オリンピック経験者の順でシードし、男女共 1 組を編成する。（個人出場者の同一所属は、同一組にできる限りまとめる）
- 男女団体
- 男子は最終班を 5 チームとし、1 組の個人チームと合わせ、6 組編成でスタート種目を抽選する。
- 女子は最終班を 3 チームとし、1 組の個人チームと合わせ、4 組編成でスタート種目を抽選する。
- 参加チームが、男子 5 チーム、女子 3 チームを超えた場合には、昨年の実績によりシードする。
- 個人枠での出場者には、班編成において個人枠でいちばん若いゼッケン NO となった選手に、個人枠のオーダー提出等のチームリーダーをお願いする。

- WEB 登録関係 登録申込期間 男女シニア 6 月 1 日（土）～6 月 13 日（木）
男女シニア 団体補欠（個人出場なし）選手登録
6 月 1 日（土）～6 月 30 日（日）
指導者（トレーナー含む）登録 6 月 1 日（土）～6 月 30 日（日）
- 抽選予定日 日時 7 月 1 日（月）午後 1 時～
場所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3F スポーツマンクラブ
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2

- 演技写真映像撮影 出場選手について所属あるいは選手自身の記録のために撮影を行う場合は、選手受付にて撮影申請書を記入し撮影許可証シールを身につけ撮影してください。
なお、関係者以外の一般観客の方々の撮影は禁止しておりますので、観客席では周囲に配慮のうえ撮影ください。

- 選手交代申告等 「選手・監督交代申告書 及び プログラム訂正用紙」は、必要に応じ全日本体操競技連盟ホームページからダウンロードし、監督会議までに提出してください。

- 大会観戦 AD カード マスターズ大会の AD カード(選手・役員)での入場はできません。チケットをお求めください。

- 問い合わせ先 緊急の問い合わせ以外は、メールでお願いします。
一般社団法人全日本体操競技連盟
事務局 奥主 貞子
jgf@tsukahara-taisou.com
TEL : 090-2622-4200

体操競技連盟公式ホームページ
<https://jgf.or.jp/>



< 男子体操スーパースペシャリスト選手権 >

参加資格	<p>① 日本体操協会登録規程に準じる者</p> <p>② 招待選手及び左記選手を除く男子シニア大会の各種目別の得点で上位3名の合計6名で実施。招待選手が定数に満たない場合は、シニア大会上位者から選出し、合計6名に出場権を与える。リザーブ選手は各種目2名（シニア大会出場者より）とする。</p> <p>③ 種目別ランキングは下記4大会（跳馬を除く）のベストスコアで決定する。</p> <ul style="list-style-type: none">・2024 全日本個人総合予選・2024 全日本個人総合決勝・2024 NHK 杯 1 日目・2024 NHK 杯 2 日目・跳馬は2023 種目別大会決勝の結果 <p>※ スーパースペシャリスト選手権大会の出場辞退は、シニア選手権競技終了後、30分以内に事務局に申し出ること。</p>
会費等	<p>選手・コーチ・トレーナーの会費は免除する。</p> <p>競技場フロアーに入場できるADカードを発行する。</p>
競技種目	ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目
競技方法	<p>適用ルール 本年度男子の全日本選手権大会適用ルールに準ずる。</p> <p>跳馬は2本の跳躍で順位を決定する。</p> <p>各種目終了後、直ちにメダルセレモニーを行う。</p>
参加申込	<p>招待選手の申し込みは、事務局より送信される。</p> <p>「新技申請」は、審判会議までに提出のこと。</p>
表彰	<p>各種目優勝者に賞金（報奨金）5万円、2位選手に3万円、3位選手に2万円を授与する。</p> <p>1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する。</p> <p>賞状・メダルを受け取れなかった場合は、所属連絡責任者へ着払い宅配便で送ります。</p>
演技順	<p>6名ずつの1班編成とし、練習→競技とする</p> <p>演技順 1. シニア大会3位 2. シニア大会2位 3. シニア大会1位</p> <p> 4. 招待選手3位 5. 招待選手2位 6. 招待選手1位</p>
演技写真映像撮影	<p>出場選手について所属あるいは選手自身の記録のために撮影を行う場合は、選手受付にて撮影申請書を記入し撮影許可証シールを身につけ撮影してください。</p> <p>なお、関係者以外の一般観客の方々の撮影は禁止しておりますので、観客席では周囲に配慮のうえ撮影ください。</p>
大会観戦ADカード	<p>シニア・マスターズ大会のADカード(選手・役員)での入場はできません。チケットをお求めください。</p>

＜ 体操競技 男女マスターズ ＞

- 参加資格
- ① 日本体操協会登録規程に準じる者〔全日本体操競技連盟に加盟を希望する者。但し、選手に関しては、全日本学生体操連盟、(一社)全日本ジュニア体操クラブ連盟、(公社)日本新体操連盟に所属しない男子18歳以上、女子16歳以上の者に限る。(注1) 前述の年齢は大会出場の当該年12月31日までに達することとする。〕ならびに役員で全日本体操競技連盟に加盟を希望する者。
- ② 全日本マスターズ体操競技選手権大会に参加するには、所属する都道府県協会に登録(web登録)のうえ、全日本体操競技連盟へ登録および参加申込(web登録およびweb参加申込)をしてください。日本体操協会ホームページから都道府県協会へJGA・web登録の手続きを行ったうえで、全日本体操競技連盟への登録および大会参加申込の手続きをしてください。詳細につきましては日本体操協会ホームページ(JGA・web登録<https://jga-web.jp>)および全日本体操競技連盟ホームページ<https://jgf.or.jp>を参照ください。なお、都道府県体操協会への登録料と当連盟への登録参加料は別のもので、都道府県体操協会へ登録料をお支払いいただいたうえで、当連盟へも登録参加料をお支払ください。

会費等 「連盟登録の概要～選手・指導者編～」を参照のうえ払込を行ってください。会費は申込後および振込後は返金いたしません

団体会費	男女	10,000円	チームで出場の場合には、チームとしての左記の会費支払いが必要(注1)
個人会費	選手	12,000円	都道府県協会への登録申し込み後、出場者全員が参加申込みを行い、会費として12,000円を支払う
団体補欠会費	団体補欠選手	2,000円	団体補欠のみの場合は会費2,000円のみ支払、ただし個人枠で出場する場合は、会費12,000円支払いが必要
指導者会費	指導者	3,500円	試合期間中、監督、コーチ、トレーナーなど競技場フロアーへ選手と同行する者は会費の支払いが必要(注2)

(注1) 同一所属団体で、たとえばA・B等2チーム以上出場の場合は、チーム数分必要です。

(注2) 当連盟にWeb登録している指導者(監督、コーチ、トレーナー等)にのみ競技場フロアーに入場できるADカードを発行しますので、試合中選手に同行される指導者は必ずWeb登録を行ってください。

競技種目 男子……ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒
女子……跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆか

チーム編成 男子……1チーム 最大5名 最小限3名
女子……男子と同じ

競技方法 適用ルール 男子……男子マスターズ適用規則 2022年最新版
女子……女子マスターズ適用規則 2023年版
チームに帯同するコーチは、男子2名も可とする。

マスターズ特別ルール

…男子50歳以上は跳馬に限りやり直しを認める。
ただし、2本目が得点として採用される。

女子のみ全競技スパッツの着用を認める。

男子 50 才以上、女子 40 才以上は、オレンジゼッケンとする。

競 技

「団体総合選手権」

a) マスターズ男・女は、演技毎のベスト3の得点によって順位を決定する。

「個人総合選手権」

a) マスターズ男・女は、演技の得点合計により順位を決定する。

「年代別選手権」(特別賞)

年齢はweb登録時に表示される4月1日時点の年齢を基準とする。

男子(40歳代) 6種目中ベスト4種目採用

(50歳代、60歳代) 6種目中ベスト3種目採用

(70歳代、80歳代) 6種目中ベスト2種目採用

女子(30歳代、40歳代) 4種目中ベスト3種目採用

(50歳代、60歳代、70歳代) 4種目中ベスト2種目採用

「種目別選手権」 各種目の得点により順位を決定する。(1種目の出場も可)

伴 奏 曲

CDを準備し、携行してください、1枚につき1曲のみとしてください。
炭酸マグネシウムの粉末など汚れのない状態で音楽係にお渡しください。

帯同審判員

マスターズチーム男・女とも審判(1種)を1名同行することができる。

加盟及び参加申込

全日本マスターズ体操競技選手権大会に参加するには、所属する都道府県協会に登録(web登録)のうえ、全日本体操競技連盟へ登録および参加申込(web登録およびweb参加申込)を行ってください。日本体操協会ホームページ(JGA・web登録)および全日本体操競技連盟ホームページを参照ください。

- ・男女とも50歳以上の選手は、「全日本マスターズ体操競技選手権大会出場者問診票」を印刷記入し、監督会議時に提出のこと。
- ・諸連絡を全日本体操競技連盟ホームページに掲載しますのでこまめな確認をお願いします。
- ・外国籍の方は、パスポートの写しを事務局あて送付ください

表 彰

「団体総合選手権」

a) マスターズ男女……優勝チームに立飛カップを授与する
1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する

「個人総合選手権」

a) マスターズ男女……優勝者に立飛カップを授与する
1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する
d) マスターズ年代別……1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する
(男子 40代、50代、60代、70代、80代)
(女子 30代、40代、50代、60代、70代)

「種目別選手権」

a) マスターズ男女……1～3位にメダル、1～6位に賞状を授与する
表彰式不在者には、所属連絡責任者へ賞状メダルを着払い宅配便で送付する
また表彰式不在者には、副賞賞品は授与しません

- 班編成 申込時の希望を出来るだけ尊重し、班編成が終了次第ホームページで発表する
個人枠での出場者には、班編成において個人枠でいちばん若いゼッケンNOとなった選手に、
個人枠のオーダー提出等、チームリーダーをお願いします
- web 登録関係 登録申込期間 男女マスターズ 6月15日(土)～6月30日(日)
マスターズの団体補欠(個人出場なし) 選手登録
6月1日(土)～6月30日(日)
指導者(トレーナー含む) 登録
6月1日(土)～6月30日(日)
- 演技写真映像撮影 出場選手について所属あるいは選手自身の記録のために撮影を行う場合は、選手受付にて撮
影申請書を記入し撮影許可証シールを身につけ撮影してください。
なお、関係者以外の一般観客の方々の撮影は禁止しておりますので、観客席では周囲に配慮
のうえ撮影ください。
- 選手交代申告等 「選手・監督交代申告書 及び プログラム訂正用紙」は、必要に応じ全日本体操競技連盟ホ
ームページからダウンロードし、監督会議までに提出してください
- 大会観戦ADカード シニア大会のADカード(選手・役員)での入場はできません。チケットをお求めください
- 問い合わせ先 緊急の問い合わせ以外は、メールをお願いします
一般社団法人全日本体操競技連盟
事務局 奥主 貞子 (おくぬし さだこ)
jgf@tsukahara-taisou.com
TEL : 090-2622-4200

体操競技連盟公式ホームページ
<https://jgf.or.jp/>

